



奄美の自然を、ひとしずくの香りに。

KAAYA

Amami Island



Origin | 香彩の原点

奄美の自然とともに暮らす中で戻ってきた感覚

香彩は、奄美大島での暮らしの中から生まれました。
都会で忙しく過ごす日々の中では気づかなかった風の匂いや季節の移ろい。
奄美の自然とともに暮らす中で、そうした感覚が少しずつ戻ってきたことが、
ブランドの原点になっています。

朝の光の色。
雨が近づく空気の変化。
果実の皮をむいた瞬間に広がる香り。

何気ない自然の営みは、私たちの感覚を静かにひらいてくれます。
香彩が目指しているのは、香りで空間を満たすことではありません。
その土地が持つ空気や光、静けさにそっと寄り添いながら、
心地よい余韻を生み出すこと。

奄美の植物が持つ魅力を、一滴の香りへと丁寧に閉じ込め、
日々の暮らしや滞在の時間へ届けています。





清

Kiyo | Fragrance Oil & Wooden Diffuser

奄美の植物を、ひとしずくに。

Kiyoは、奄美群島に伝わる希少な在来柑橘
「花良治みかん」の香りから生まれたフレグランスです。

華やかな柑橘香の奥に、どこか静けさを感じさせるスパイシーな個性。
南国らしい明るさだけでなく、凛とした余韻を残します。

木製ディフューザーに数滴垂らすと、香りは静かに広がり、
空気の輪郭をやわらかく変えていきます。

主張しすぎず、けれど確かにそこにある。

まるで、旅先で感じた静かな朝のように。

SHIROYAMA HOTEL Kagoshima 逸品館 限定販売

Where KAAYA belongs | 香彩が寄り添う空間

光、静けさ、そして余白。

香彩が寄り添うのは、空間そのものに静かな意志がある場所です。

香りは主張せず、その土地を流れる時間に、静かに溶けていきます。



SHIROYAMA HOTEL Kagoshima 逸品館



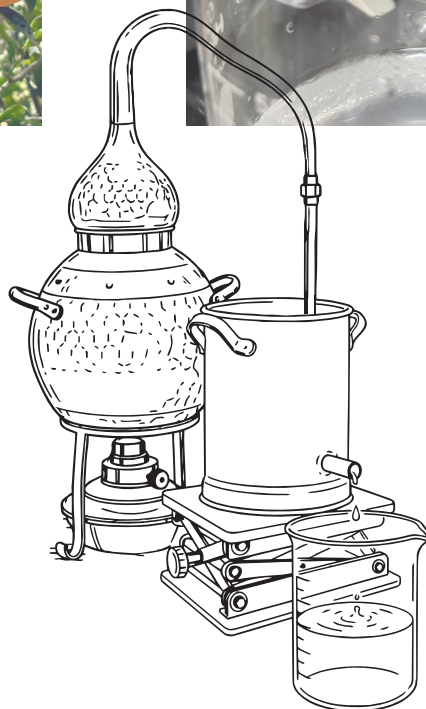
Private Villa su-ime

Behind the Fragrance | 香りが生まれる背景



香彩の香りは、
奄美の植物から生まれています。

原料となる果実は、
島の農家や地域の方々の協力を得ながら集めています。
庭先で育てられている果実や、
規格の都合で活用されにくい素材が、
新たな香りとして生まれ変わることもあります。



製造は小ロットで
行っています。

植物の状態や季節によって
香りは少しずつ変化します。
同じ原料であっても、
その年、その季節にしか
生まれない表情があります。



どの植物を使うのか。
どのような人たちが育てたのか。
どのような風景の中で生まれたのか。
そんな背景まで含めて、
一つの香りだと考えています。

奄美の自然と人の営みを、
誠実に香りへとつないでいくこと。

それが香彩のものづくりです。

PHARMACIST / FOUNDER | 鴨川 弥矢



香彩が寄り添う空間へ。

香彩は、空間を香りで埋めるためのブランドではありません。

その土地の空気や光、静けさを損なうことなく、
滞在の余韻をそっと深める存在でありたいと考えています。

高級ホテル、ヴィラ、サウナ、オーベルジュ、セレクトショップ。
私たちは、空間そのものに価値を感じる方々と一緒にいたいと考えています。

導入やお取り扱いについてのご相談は、お気軽にお問い合わせください。

香彩お取り扱い店

SHIROYAMA HOTEL Kagoshima 逸品館
Private Villa su-ime

kaaya-aroma.com

Contact | お問い合わせ

KAAYA

Email : kaayaaroma@gmail.com

